

大職員

募集

入ってみないと

わからない

気象庁の魅力

東京管区気象台

Tokyo Regional Headquarters, JMA

～ 守ります 人と 自然と この地球 ～

気象庁職員として活躍いただける人材を広く募集しています！！

👉 高校卒業後に気象庁に入るには

主に人事院の国家公務員採用試験を経て採用されます。

国家公務員採用一般職高卒程度（技術系）

地方気象台等に配属となり、気象・地震火山等の観測や予報、地域防災支援などの業務に携わっていきます。気象庁では幅広い業務の中で、専門分野で活躍する職員、多くの業務を実施し豊富な経験を持つ職員が全国で勤務しています。

東京管区気象台では試験区分が「**技術関東甲信越**」「**技術東海北陸**」の方から採用を行っており、選択した試験区分地域にある気象官署に配属されます。

国家公務員試験に関する詳細はこちら⇒

国家公務員
採用情報NAVI



気象大学校学生採用試験

気象大学校において気象業務の基盤となる地球科学、基礎学術、一般教養に加えて、防災行政などの知識・技術の教育を受けます。卒業後は、将来の幹部候補として、気象業務の第一線で活躍することが期待されています。

気象大学校HP



大学へ進学したのち、国家公務員採用試験（大卒程度）を受験し入庁する職員もたくさんいます！

👉 よくある質問

Q：入るのに専門知識は必要ですか？

A：必須ではありません。多くの先輩が採用後に気象や地震について学んでいます。研修で学んだり、配属先で教わりながら仕事を覚えていきます。

Q：転勤はありますか？

A：あります。通常は2～3年に一度ですが、個人の事情にできる限り配慮した上で人事異動が計画されます。

👉 先輩からのメッセージ

東京管区気象台で気象観測に関わる仕事をしています。主な業務内容は、観測データの確認、修正、東京都内のアメダスの点検などを行っています。伊豆諸島や富士山にある観測所にも点検に行きます。桜などの生物季節観測も担当します。また、突風被害があった時には、突風調査に行ったり、ラジオに出演して普及啓発活動をしたこともあります。私の仕事は点検などで外で仕事する機会が多いですが、自分たちが点検した観測機器から得たデータが人々の役に立つことがやりがいだと感じています。

(令和6年度採用 一般職・高卒程度・技術 H.K.)

ご不明点等ありましたら、お気軽に問い合わせください！

東京管区気象台
〒204-8501

東京都清瀬市中清戸3-235

電話：042-497-7183

担当：総務課人事係

東京管区気象台
HP



東京管区気象台
X (旧Twitter)



気象庁
職員募集案内HP



気象庁マスコット
キャラクター「はれるん」